

家庭学習の手引き

～学力向上は、家庭学習の習慣化から～

加茂南小学校

1. 家庭での学習を習慣化しよう

★家庭学習時間のめやす

(宿題を含めて)

1年生	20分以上
2年生	20分以上
3年生	30分以上
4年生	40分以上
5年生	50分以上
6年生	60分以上



- ★学力アップは規則正しい生活から
- 早寝・早起き(睡眠時間は8～9時間程度)
- 朝食は必ずとる。
- 朝の排便
- 自分で時間割をし、学習用具をそろえる。
- 家に帰ったら、早めに宿題をすませる。
- テレビやゲームは1日2時間以内に!

★学習の大切なポイント

- ・机の上を、きれいにかたづける。
- ・勉強する時は、テレビを消す。
- ・よい姿勢で学習する。
- ・ていねいに書く。



2. 各学年で身につけたい力(国語・算数)

【1年生】

- ・ひらがな、かたかなが読めて書ける。
- ・新出漢字が読めて書ける。
- ・声の大きさや速さ等に気を付けて、はっきりとした発音で音読することができる。
- ・たし算・ひき算ができる。
- ・長さ・面積・体積を比べることができる。
- ・時刻を読むことができる。

【2年生】

- ・前年度までの既習漢字と、新出漢字が読めて書ける。
- ・声の大きさや速さ等に気を付けて、はっきりとした発音で音読することができる。
- ・かけ算の意味が分かり、九九を用いて計算ができる。
- ・たし算・ひき算の筆算ができる。
- ・長さや体積などの単位が分かり、測定できる。

【3年生】

- ・前年度までの既習漢字と、新出漢字が読めて書ける。
- ・ローマ字の読み書きができる。
- ・内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読することができる。
- ・わり算の意味が分かり、計算ができる。
- ・整数のかけ算の筆算ができる。
- ・小数及び分数の意味や表し方が分かる。
- ・長さ、重さ及び時間の単位が分かり、測定できる。

【4年生】

- ・前年度までの既習漢字と、新出漢字が読めて書ける。
- ・内容の中心や場面の様子がよく分かるように音読することができる。
- ・整数のわり算の筆算ができる。
- ・小数のたし算・ひき算の意味が分かり、計算ができる。
- ・同分母分数のたし算・ひき算ができる。
- ・面積の単位が分かり、図形の面積を求めることができる。

【5年生】

- ・前年度までの既習漢字と、新出漢字が読めて書ける。
- ・自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をすることができる。
- ・小数のかけ算・わり算ができる。
- ・異分母分数のたし算・ひき算ができる。
- ・図形の面積や立体の体積を求めることができる。

【6年生】

- ・前年度までの既習漢字と、新出漢字が読めて書ける。
- ・自分の思いや考えが伝わるように音読や朗読をすることができる。
- ・分数のかけ算・わり算ができる。
- ・縮図や拡大図、対称な図形が分かる。
- ・メートル法の仕組みが分かる。
- ・比や比例について理解できる。

3. 家庭での支援

- ★学習する場所を決め、整理整頓し、集中して学習に取り組む習慣付けをしましょう。
- ★難しい問題でも、簡単に投げ出さず、じっくりと考えさせ、最後まで取り組ませましょう。
- ★学年に応じて、宿題や持ち物点検などの声かけや見届けをしましょう。
- ★やったことを認め、ほめたり励ましたりしてあげましょう。
- ★学校からのお便りなどを親に手渡したり、次の日の学習準備をしたりする習慣をきちんと身に付けさせましょう。

- ★家庭で学習する時間を決めて(○時から○時まで)、学習する習慣づけをしましょう。



4. 家庭学習の内容例(宿題を含めて)

- 漢字練習・音読・視写・意味調べ・読書・日記
- 計算練習・文章問題(ドリル・プリント)
- 授業の復習・予習
- 自分の興味があることの調べ学習
- テスト勉強・テストのまちがい問題を解く等